

たかさご

社会福祉協議会だより

第38号

令和元年9月1日 発行
高砂地区社会福祉協議会

発行責任者
齋藤正義

2019年度高砂地区社会福祉協議会通常総会開催！

令和元年5月10日（金）午前10時から高砂市民センターホールにおいて、評議員（町内会長・民生委員児童委員・保護司・福祉関係団体）等112名と来賓の方々出席のもと盛大に開催されました。

総会に先立ち、評議員として4年以上在籍され退任されました、町内会長6名の方々に感謝状を贈呈いたしました。なお新しく評議員になられました町内会長7名の方々のご紹介と新任のご挨拶をいただきました。



挨拶（要旨）

高砂地区社会福祉協議会 会長 牛坂勝

今日は高砂地区社会福祉協議会通常総会に多数ご出席いただきありがとうございます。評議員の皆様には日常の小地域福祉ネットワーク活動にご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。また、ご来賓の皆様には公務ご多忙のなかご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

今次総会は、平成から新元号「令和」初の総会ということで感慨深いものがあります。新しい時代「令和」がいつまでも元気で健康に暮せる地域、要介護状態になっても自分らしく暮らせる人生に花を咲かせる時代であってほしいと思います。

人生100年時代、6年後の2025年には団塊世代の方々には75歳を迎えます。また、5人に1人は認知症にかかると言われております。認知症も含めて介護状態にならないように、日常生活において「きょういく→きょう、いくところがある」「きょうよう→きょう、ようじがある」家から外に出て人とのかかわりをもつことが重要です。これは元気で長生きしている人に共通する生活習慣であるそうです。

超少子・高齢化による人口減少・労働力不足・働き方の変化により、町内会も含め各団体の役員の担い手不足が深刻な問題となっております。平成の地域包括ケアシステムの構築を通じて、地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくりを視点に令和時代に引き継いで取り組んでいく必要があります。福田町・高砂地域包括支援センターを中心に関係機関・諸団体と連携を図りながら取り組みますので評議員・地域住民皆様の更なるご理解とご支援をお願い申し上げます。

祝辞（要旨）

仙台市宮城野区障害高齢課 課長 早坂健一様

高砂地区社会福祉協議会通常総会が盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。日頃は社会福祉行政に何かとご尽力を賜り誠に有り難うございます。又、感謝状を授与された皆様には労いとお祝いを申し上げます。

区役所では高齢者や障害者などの支援強化策として、町づくり推進部を新設するなど組織の強化変更を行いました。地域づくり・町づくりを目指し包括支援センターとの連携強化や地域住民との共同支援体制づくりなど地域に根差した活動を展開して参りますので、高砂地区の町内会をはじめ各種団体の方々のご理解とご協力をお願い致します。

むすびに高砂地区社会福祉協議会のご発展とご参会の皆様方のご活躍とご健勝をお祈り申し上げ祝辞といたします。

祝辞（要旨）

高砂地区町内会連合会 副会長 遠藤新也様

通常総会の開催誠にありがとうございます。会長に代わりましてご挨拶申し上げます。皆様方の日頃の社会福祉活動の取り組みに感謝を申し上げます。高齢化社会のなか福祉活動の重要性を感じております。皆様方には大変ご苦勞をおかけしますが今後ともよろしく願います。人生100年時代へ向け福祉活動の充実化が今後の課題です。地域の事は地域で解決しなければなりません、担い手不足の問題を抱えております。住民相互の理解を深め支援体制を構築することが必要不可欠だと思います。

本日は、社会福祉の在り方について大いに議論して頂きたいと思います。最後に高砂社協の益々の発展と皆様方のご健勝・ご活躍を心より祈念して祝辞といたします。



たかさご社会福祉協議会だより

総 会 要 旨

議長に伊藤睦裕栄一丁目町内会会長を選出し、以下の議案が審議されました。

- 【第1号議案】平成30年度事業報告について (承認)
- 【第2号議案】平成30年度収支決算報告・監査報告について (承認)
- 【第3号議案】2019年度事業計画(案)について (承認)
- 【第4号議案】町内会別会費納入設定額(案)について (承認)
- 【第5号議案】2019年度収支予算(案)について (承認)
- 【第6号議案】役員補充(案)について (承認)
- 【第7号議案】その他

平成30年度 事業報告(総括)

少子高齢化社会のなかで多様化する福祉ニーズに対応するため、仙台市をはじめ、市社協、区社協関係福祉機関・団体および町内会連合会、他諸団体と連携のもとに事業を推進してきました。

社協の根幹活動である「小地域福祉ネットワーク活動」を進めるにあたり、各事業部スタッフが優先事項に積極的に取り組み、高齢者への安否確認活動や、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン活動等を継続して実施してきました。

また、大震災から8年、防災集団移転地・復興公営住宅の各町内会では既存町内会・各団体と連携し、地域のコミュニティ活動に取り組んでおります。

さらに、福田町・高砂地域包括支援センターの包括ケア会議・懇談会に参加し、「包括ケアシステム」の構築に向けた地域づくりの課題の整理・対応策等について検討・協議を進めてきたところです。

2019年度 事業計画【基本方針】

1. 本会は、仙台市をはじめ仙台市社協(宮城野区事務所)、関係福祉機関・団体および高砂地区町内会連合会などとコミュニケーションをはかりながら連携のもとに活動を展開していきます。
2. 仙台市社会福祉協議会策定の第4次地域福祉活動計画(平成28年～令和2年)“せんだい ai (あい) プラン”と一体的な取り組みによる地域福祉の推進に努めます。
3. 本年度も各事業責任体制での事業推進、特に社協活動の根幹である「小地域福祉ネットワーク活動」支援の充実をはかっていきます。

※地域包括ケアシステムの構築と連動した『地域共生社会の実現に向けた包括支援体制づくり』を目指し、市社協及び高砂・福田町地域包括支援センター、関係福祉団体と連携を図りながら活動に取り組めます。

2019年度 高砂地区社会福祉協議会役員

役 職	氏 名	関 連 役 職 名	備 考
顧 問 会 長	牛 坂 勝	高砂地区町内会連合会会長	福田町横丁町内会会長
	齋 藤 正 義		田子二丁目町内会会長
副 会 長	齋 藤 正 義	総務担当兼務	
	佐 藤 胞 男	日赤奉仕団団長	下岡田町内会会長
	遠 藤 幸 男	共同募金会会長	港南町内会会長
	郷 家 勤	社会を明るくする運動高砂地区推進委員長	保 護 司
	川 本 幸 子	子育て支援会会長	第一民児協副会長
地 域 福 祉 活 動 推 進 員	佐 藤 ゆき子	小地域福祉ネットワーク活動担当	第一民児協会長
	佐 藤 啓 子		第二民児協副会長
	加 藤 信 一		第三民児協会長
会 計	金 田 匠		ラルシティ白鳥町内会会長
理 事	佐 藤 武 夫	総 務 担 当	第一民児協副会長
	片 桐 勝 二	日 赤 担 当	田子西中央町内会会長
	百 目 鬼 憲 一	共同募金担当	第三民児協副会長
	富 田 吉 明	社会を明るくする運動高砂地区推進委員	第二民児協副会長
	高 橋 美 枝子	子育て支援会担当	第二民児協 主任児童委員
監 事	狩 野 千代助		福室若葉町内会会長
	庄 司 昭		ダイアパレス高砂町内会会長

各種事業の活動具体策

1. 小地域福祉ネットワーク活動

- (1) 高齢者を対象に安否確認のための見守り活動の実施と地区ごとのふれあいいいききサロンを開催し活動の充実を図る。
- (2) ブロック会議を開催し、ブロック内における円滑な活動の運営を図る。
- (3) 福祉委員の資質向上を目的に福祉委員研修会を開催する。
- (4) 小地域福祉ネットワーク活動の充実と関係者の相互交流を図るため、全体会議を開催する。
- (5) 包括支援センターとの連携強化を図る。(包括ケア会議・懇談会等への参画)
- (6) 介護予防運動サークルの活動促進を図る。
- (7) 宮城野区障害者自立支援協議会と連携を図り、地域住民との共生社会の形成に努める。
- (8) 関係機関・団体で構築し「河北まごころネットワーク（見守り）」活動との連携を図る。

2. 子育て支援活動

- (1) 子育てサロンの充実を図り、地域で安心して子育てできる環境づくりを目指す。
- (2) サロン活動推進者メンバーの全体会議を開催し、情報の共有化と課題解決を図る。
- (3) 関係機関と連携して活動を推進する。

3. 日赤奉仕団活動

- (1) 災害救援・保健衛生・社会福祉援護などの福祉的支援活動を推進する。
- (2) 地域の各市民センターまつりに参画し、日赤の役割や活動紹介などの活動を行う。
- (3) 日赤奉仕団員の研修会を開催する。

4. 共同募金会推進活動

- (1) 宮城県・仙台市共同募金会による助成事業に対し、募集要項を各町内会に配布し助成申請の支援を行う。
- (2) 少子高齢化が加速する中、高齢者・障害者・子育て環境など福祉課題への取り組み支援として歳末助け合い運動に参画する。

5. 社会を明るくする運動

- (1) 高砂地区防犯協会と連携し、JR 3 駅で街頭宣伝活動を実施する。
- (2) 広報誌「社明みやぎの」の発行に参画する。
- (3) 青少年健全育成講演会に参画する。

小地域福祉ネットワーク活動 — 全体会議を開催 —

小地域福祉ネットワーク活動の方針を確認

高砂地区社会福祉協議会では“小地域福祉ネットワーク活動”を根幹事業として位置付け、推進しております。

事業として、ひとり暮らしをはじめとする高齢者や障害をお持ちの方などのお宅に伺い、声がけをする「見守り活動（安否確認）」や高齢者・障害者を地区集会所等に招き、参加した皆さんが大いに話して、また笑って健康の保持と長く生き抜いていただくための「ふれあいいいききサロン」などを開催しております。

スタッフとして町内会から推薦され、高砂地区社協が委嘱した福祉委員と民生委員が、年間を通して事業の運営に当たっております。

今年度は5月24日（金）午前10時より福室市民センター第一会議室において「全体会議」が開催されました。事業計画等を話し合い意思統一を図る会議であり、高砂地区の9ブロック長やコーディネーターなど25名が参加しました。全体会議では積極的な意見交換がなされ本年度計画が承認されました。各地区でいよいよ活動が本格的に始動します。

地域の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

平成30年度 小地域福祉ネットワーク活動実態

- 見守り活動 61,948回
- ふれあいいいききサロン 71回開催
(1,671名参加 46町内会で開催)
- ブロック会議 25回開催



編 集 後 記

2019年度通常総会が開催され、事業計画など全ての議案が承認されました。

今号は総会内容と事業計画及び小地域福祉ネットワーク活動内容等を掲載しました。

今年度も、高砂地区の住み良い福祉環境づくりに取り組んで参りますので、地域の皆様の更なるご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

総務担当理事 佐藤 武夫